

商 況

(日本製鐵販賣旬報第135~136號より抜萃)

目 次

昭和13年12月中鐵鋼關係日誌
 歐洲鐵鋼業の販賣機構
 充足軍需用鐵鋼の追加割當に就て

海外鐵鋼情況
 東京、大阪、鐵鋼市場概況
 東京、大阪市中鐵鋼相場表

昭和13年12月中鐵鋼關係日誌

- 1日 11月25日線材共販理事會では、曩に鋼材聯合會に於て賛同を得たる販賣會社設立に關し、全員の總意の下に援助を仰ぎ度き旨の濫澤理事長よりの提案に對し、各組會員之を諒とせり。
- 販賣値段に關しては、普通線材に限り2、3月積(1月賣出分)よりも當金5圓也値下げし、舊契約は別に値下げせざることに決定した。
- 線材指定問屋組會員全員にて全國線材指定問屋商業組合を設立することとなつた。
- 前報11月分日誌中21日の商工省の鋼材短尺物切揃販賣の取扱に關する記事を次の通り訂正す
1. 鋼材短尺物の切揃販賣を爲す業者は、鐵鋼割當證明書と引換ふるに非ざれば、其の切揃品を販賣し得ざること。
 2. 鋼材短尺物の切揃販賣を爲す業者には當局の指示に基き任意組合を結成せしむ。以上の趣旨に基き設立したる組合は、東京鋼材短尺切揃販賣組合、大阪鋼材短尺切揃販賣組合なり。
 3. 鋼材短尺切揃販賣組合に對する短尺物の供給數量は、當局に於て之を決定し、日本鋼材聯合會をして曩に指定したる短尺物取扱店を通じ前項の2組合に之を供給せしむ。
 4. 曩に指定したる短尺物取扱店は、短尺物に付ては切揃販賣を爲さざること。
 5. 道府縣鐵鋼製品工業組合聯合會に於て鐵鋼割當證明書を發行するに當りては、「短尺切揃品」と「短尺物」とを區別して取扱ふ。
 6. 「短尺物切揃品」を必要とする工業者に對する割當は、日本鐵鋼製品工業組合聯合會に於て別途割當を行ふ。但し「短尺物」の割當を受けたる工業者にして「短尺物の切揃品」を必要とするときは、「短尺物」に關する鐵鋼割當證明書に「短尺切揃品」と部記し發行すること。
 7. 「短尺切揃品」の鐵鋼割當證明書にては定尺品及短尺物取扱店に於て販賣する「切揃へざる短尺物」を購し得ざること。
 8. 「短尺切揃品」の販賣價格は切揃組合、鋼材共販組合及伸鐵工業組合に於て協議の上決定せしむ。
- 2日 事變新階段に即應すべき明年度豫算は本日閣議に於て大藏省原案通り可決した。其總額は3,694,000,000圓にて本年度豫算總額より1,802,310,000圓の増加に當る。
- 3日 今週の米國製鋼作業率は全能力の60.7%と前週より1.2%の減少を示した。

○南支西江岸の敵軍需品輸送運路の要衝たる九江を完全に占領せり。

- 6日 巴里に於て獨佛不侵略共同宣言に調印を了した。其宣言は本國の國境保障にのみ言及し、植民地は包含せず、兩國の將來は依然多難視されてゐる。
- 7日 今週の米國製鋼作業率は全能力の59.9%と見積られ前週より、0.8ポイント方の減少を示し、年末警戒は註文の減退を來してゐるが、明年に入れば多方面よりの買物あるを豫想され、前途は樂觀されてゐる。
- 8日 本日開催せし日本鋼材聯合會常務委員會では大體次の諸項の決定を見た。
1. 鋼材共販會社設立に關し
 - 1) 本會社の取扱ふべき製品の範圍
 - (イ) 棒鋼、形鋼、鋼板、線材各共販が現在統制販賣せるもの全部(短尺、ミスロールをも含む)
 - (ロ) 中間鋼棒鋼
 - 2) 本會社の株主
 - (イ) 以上4種共販組合參加メーカー(メーカー持株は總株數の6割を下らざる事)

日本製鐵、日本鋼管、東海鋼業、徳山鐵板、川崎造船、鶴見製鐵、中山製鋼、大阪製鋼、大阪製飯、大和製鋼、神戸製鋼、小倉製鋼、吾孺製鋼、尼崎製鋼、宮製鋼、住友金屬、富永鋼業、東京ジャリングの18社。
 - (ロ) 關係共販指定販賣店全部
 - (ハ) 全鋼商
 - (ニ) 第1種ジャリング工業組合
 - 3) 發起人(總代日本鋼材聯合會委員長中井勳作氏)以上關係メーカー18社より選出せる日本鋼材聯合會委員全部關係指定販賣店より各代表1名、全鋼商より1名、第1種ジャリング工業組合より1名
 - 4) 創立委員(委員長は日本鋼材聯合會委員長中井勳作氏)日本鋼材聯合會常務委員及谷田友治氏
- 9日 巴里にて國際鐵鋼カルテル共同委員會では、カルテル所屬共販組合の統制品種の輸出價格については現行通据置きに決定した。
- 大本營陸軍部發表 今回北支方面最高指揮官寺内大將は軍事參議官に親補せられ、その後任として軍事參議官をりし杉山大將が親補せられたり。
- 11月の東京卸賣物價指數は253.8と前月に比し5厘方の騰貴を示した。調査品目110品中騰貴38、低落25、保合47。
- 10日 英國鐵鋼協會發表 11月中の銑鐵生産高は462,000t、同鋼

860,000t, 活動中の熔鑄爐数は 79 基.

○陸軍では天皇直隸の教育統轄機關として陸軍航空總監部を新設し, 航空教育の一元強化を圖ることとなつた.

○本日倫敦より入電によれば英國鋼材國內値段は全般に互り約 8% 引下げられた. カルテルはブリキを含む輸出値段の引下げ問題を協議すべく來週中に會議を開催する様計畫中であると.

去る 8 日棒鋼共販理事會では 2, 3 月積指定河岸着販賣値段を下の通り決定した.

丸 鋼	19-32 ^{mm}	175 圓	5.5, 6, 8, 9 ^{mm}	205 圓
	12	195	16	180
	36-48	185	50-85	200
	90-95	210	100	230
	100超-150	245	150超-200	265
角 鋼	16-32	190	36-48	200
	50-80	210	90-100	230
	100超-150	245		
平 鋼	65 以下	190	65超-130	200

○鋼材共販理事會では 2, 3 月積指定河岸着販賣値段を下の通り決定す.

小形山形鋼 A 等邊	210 圓			
B 等邊	200	不等邊	210 圓	
C 等邊	185	不等邊	195	
中形山形鋼 等邊	180	不等邊	190	
中形溝形鋼	210			
大形山形鋼 等邊	190	不等邊	195	
大形溝形鋼	200	大形工形鋼	200	

○去る 9 日に開催せし鋼板共販理事會ではシーヤード及問屋向販賣値段を下記の通り決定す.

	12 ^{mm} 未滿	6 ^{mm} 超	6 ^{mm}	6.5 ^{mm}	3.2 ^{mm}
	25 ^{mm} 超	12 ^{mm}			
耳付小形	-圓	175圓	180圓	-圓	-圓
大形	185	185	190	-	-
定尺 3 呎×6 呎	210	205	210	225	235
4 呎×8 呎	210	205	210	235	245
5 呎×10 呎	210	205	210	245	255

○去る 9 日半製品棒鋼共販第 2 部理事會では 2 月積販賣値段は下の如く値下げをした.(エキストラ従來通り)

1) 半製品

(イ) 鋼塊	半軟鋼 195(5圓下)	半硬鋼 195(5圓下)
	硬鋼 205(5圓下)	最硬鋼 215(5圓下)
(ロ) 鋼片	半軟鋼 210(5圓下)	半硬鋼 210(5圓下)
	硬鋼 220(5圓下)	最硬鋼 230(5圓下)

2) 棒鋼

	半軟鋼 245(14圓下)	半硬鋼 245(14圓下)
	硬鋼 254(14圓下)	最硬鋼 263(15圓下)

次の諸社の新規加入を承認した.

株式會社吾孺製鋼所, 東京製鐵株式會社, 合資會社城東製鋼所, 大和製鋼株式會社, 日本伸鐵工業組合聯合會(伸鐵工業組合員——第 2 部既加入會社は除く——)中にて中間鋼の製作をなすものには鋼材聯合會の方針に従ひ個々に加入せしめず伸鐵工業組合を加入せしめ同組合を経て統制をなすことに決定し日本伸鐵工業組合聯合會の加入を承認せり).

11 日 本日倫敦よりの入電によれば英國鋼材の國內値段は全般に互り約 8% 引下げられたと. 尙カルテルはブリキを含む輸出値段の引下げ問題を協議すべく來週中に會議を開催する様計畫中なりと.

○米國鐵鋼協會發表. 11 月中の米國銑鐵生産高は 2,270,000t

同鋼 3,572,000t.

○U.S. スチール會社の 11 月中鋼材引受高は 680,000t で前月より 17,000t の増加である.

12 日 薄板共販理事會は薄板 1 月積賣出値段は据置と決定した.

14 日 帶鋼共販理事會では下の諸寸法を製作標準寸法とし他のものは中間寸法と稱することとなつた.

厚さ	0.9 ^{mm} , 1.0, 1.2, 1.4, 1.6, 1.8, 2.1, 2.4, 2.7, 3.0,
幅	19 ^{mm} , 22, 25, 32, 38, 44, 51, 53, 55, 57, 60, 64, 65, 68, 70, 73, 76, 78, 80, 82, 85, 87, 89, 92, 95, 98, 101, 104, 107, 112, 114, 117, 121, 125, 127, 130, 133, 135, 138, 140, 145, 150, 155, 160, 165, 170, 175, 180, 185, 190, 195, 200

上標準寸法値段は据置と決定, 厚さ 3^{mm} 以上はエキストラは 1t に付 5 圓とし, 厚さ 0.8^{mm} の電線鍍装用はエキストラを加算し t 當り金 310 圓とす.

○支那事變勃發以來ブリキ板需給調整の必要緊切なるに鑑み日本製鐵は社外ブリキ板の主要生産者たる東洋鋼板株式會社と提携し, 該品の統制を一層強化する目的を以て 3,850,000 圓を投資し同社の株式を取得することとなつた.

16 日 東亞建設の使命を擔ふべき行政機關たる興亞院官制公布され, 事務開始す. 總務長官は柳川中將.

17 日 11 月中内外卸賣物價指數(佛國のみ 10 月)は下の如し.(△印は低落, 指數は昭和 8 年基準)

日 本	141.0	前月比	0.7
滿 洲 國	156.1		△ 5.8
英 國	103.5		△ 1.6
米 國	117.3		△ 0.5
佛 國	168.6		1.6

○12 月分東京小賣物價指數は 211.9 と前月に比し 1 分方の騰貴を示した. 調査品目中騰貴 16, 低落 4, 保合 80.

○11 月中全國勞働名目賃銀指數(大正 3 年 7 月基準)は 295.0 と前月より 1 分 5 厘の續騰, 實質賃銀指數は生計費指數が引續き保合つた爲, 139.7 と前月より 1 分 5 厘の騰貴となつた.

○今週の米國製鋼作業率は 57.6% と前週より 2.3% の減, スチール株は 64 弗 4 分 3 (前日保合)

19 日 米國政府は近く滿期となるべき米支銀協定を無期延期し將政權に對する財政的援助を繼續することとなつた.

○有田外相は在京外人記者との會見に於て興亞外交に關し將來支那に於ける第 3 國の經濟活動は新體制によつて結合せらるる日, 滿, 支, 3 國の國防及び經濟的自主達成に必要な制限を受くべきものにして且政治的特權を伴はざるものと述べた.

20 日 英國鐵鋼協會は明年 1 月 1 日以降に於ける銑鐵の價格についても高嶺鑄物用銑及び鍊鐵用銑の價格を 1t に付 10 志方引下げる旨發表した.

○廣東治安維持會發會式を舉行せり.

12 月爲替相場

上 旬			中 旬		
區分	對 英	對 米	區分	對 英	對 米
12. 1	1/2	27-3/8	12. 10	1/2	27-3/8
2	"	27-1/4	12. 12	"	27-1/4
3	"	27-3/8	12. 13	"	27-3/8
4	"	"	12. 14	"	"
5	"	"	12. 15	"	27-1/4
6	"	27-3/8	12. 16	"	"
7	"	"	12. 17	"	27-3/8
8	"	27-1/4	12. 19	"	"
9	"	"	12. 20	"	"
10	"	27-3/8			

歐洲鐵鋼業の販賣機構

1. 國際鐵鋼聯盟 Entente Internationale de l'Acier (E. I. A.)

1914-18年の大戦以後、ベルギー産業界は科學の最新の成果を利用して、破壊された金屬工業の工場を再建した。ベルギーばかりでなく其の他の生産國に於ても、生産は年々増加を續けたので、もしも何等の手段も採られなかつたとしたならば、やがては過剰生産の起る事は避けられなかつたであらうし、それは或ひは致命的な結果に終つたかも知れなかつた。

主として上の理由から、大陸の鐵鋼業界は、粗鋼の生産を制限し其れを世界の需要に比例させる事を目的とするカルテルを結成したのである。其れが即ち1926年に實現された國際鐵鋼聯盟 L'Entente Internationale de l'Acier (E. I. A.) 或ひは又鐵鋼カルテル Cartel de l'Acier と呼ばれるものである。之はドイツ、ベルギー、フランス、ルクセンブルグ、ザールの生産者のグループを包含するものであつた。

此のカルテルは四半期毎に、之等の五つのグループによつて生産す可き粗鋼の總ト數を決定した。そして此の數量が之等のグループに分配され、各自は其の割當量を超過しないやうにする義務を負つた。超過に對しては罰金の制度が設けられ、自己の割當量に達しなかつた加盟國に對しては割戻金が與へられた。此の事に就ては一定の様式に従て明確に定められてゐるのであるが、今此處では其の詳細には觸れない事としよう。

かやうに生産を規制した爲に、カルテル傘下のメーカーは、其の販路を維持するばかりでなく、更に進んで増加する事が出来、工場はその内容を改良し完成した。

此のやうにして1929年までは生産は増加を續けた。それから例の多數の國々に互る金融恐慌が勃發した。世界的な危機、關稅障壁其他凡ゆる種類の制限が其れに續いて起た。メーカーは僅に残存してゐる註文を手に入れる爲に激烈な競争をしたので、價格は急激に下落し、1933年の初めには殆んど原價と一致する迄に到た。

2. 共販組合 Les Comptoirs

1930年には既に生産品を賣捌く事は益々困難になり、價格は既に甚だしく低くなつて居り、加ふるに特にアメリカ及び日本の競争があり、之等の障壁に面して、E. I. A.の加盟國は販賣價格を規制してその下落を防がうと努めてゐた。これは一つの段階であつた。然しながら此の問題はそれだけで棄て置かれた譯ではなかつた。根氣よく商議を續けた結果、共販組合 Comptoirs といふ形式で新たに協定が結ばれ、1933年6月1日から實施されることとなつた。此の共販組合は、各種の製品に對して、其の生産數量と輸出向け販賣價格とを決定することを使命とするものであつた。此の時以來、生産數量、即ち命令的な生産計畫を決定するのは E. I. A. ではなくて、一つの共販組合委員會 Commission des Comptoirs に結合された各種の國際的共販組合となつた譯である。それ以來、之等の國際共販が生産及び價格を統制したのであるが、然しそれは依然として E. I. A. の意向を表示するものである事には變りなかつた。

たと此處で言つて置かねばならないのは、之等の共販組合は單に輸出販賣に關係するばかりだといふ事である。國內市場は、全然自由に放任されてゐる譯ではないが、然し此組織の外にあるのである。

(イ) 國內市場

原則として、加盟國の國內市場 marché intérieur とは其の本國及び植民地を指し、さうして加盟國は他の加盟國の國內市場に於て賣る事を禁止されてゐる。唯特別の協定を結んだ場合だけは例外である。

各加盟國は自己の國內市場への販賣價格を自ら決定する。さうして販賣は總べて消費者或ひは指定問屋 Stockistes agréés に對して爲される。彼等は或る程度の利益、特に其の購入量及び彼等の常備ストックの大きさに比例した利益を與へられる。

(ロ) 輸 出

上述の通り輸出取引は國際カルテルによつて規制されてゐるが、之等のカルテルは各々、同一製品或ひは同一性質の數個の製品の總べての生産者を集めてゐる。其れは次の通りである。

國際半製品カルテル L'Entente Internationale des demi-produits

本 部…プリユツセル

統制品種…ブルーム bloom, ビレット billette, スラブ brame, シートバー larget, インゴット Ingot,

ベルギーの加盟者…ウグレ・マリエ Ougrée-Marhay, コックリル Cockerill, プロヴィダンス Providence. サンプル・エ・モゼール Sambre et Moselle, エノー Hainaut, テイル・シャトー Thy-le-Château, エスペランス・ロンド Espérance-Longdoz, クラベック Clabecq, アングルール・アチユス Angleur-Athus, ボエル Boël.

國際大形鋼カルテル L'Entente Internationale des Profilés

本 部…パリ

統制品種…工形鋼 poutrelle 及び溝形鋼 barre U (高さ 80 mm 以上)

ベルギーの加盟者…プロヴィダンス, サンプル・エ・モゼール, エノー, ウグレ・マリエ, ジルソン鐵工所 Usines Gilson

國際鋼板カルテル L'Entente Internationale des Tôles fortes, tôles moyennes et larges plats

本 部…デユツセルドルフ

統制品種…鋼板 tôle (厚さ 3mm 以上), バンド bande (幅 150 mm 以上), 海軍材 matériel naval

ベルギーの加盟者…クラベック, シヤルルルワ製鐵會社 Fabrique de Fer de Charleroi, à Marcinelle, ウグレ・マリエ, ボエル, アングルール・アチユス, サンプル・エ・モゼール, コックリル

國際普通條鋼カルテル L'Entente Internationale des Aciers marchands

本 部…ルクセンブルグ

統制品種…丸鋼 rond, 角鋼 carré, 平鋼 plat (幅 150mm 未満), 山形鋼 cornière, 丁形鋼 té, 半丸鋼 demi-rond, * standard, *varilla, 溝形鋼及工形鋼 barre U et poutrelle (高さ 75mm 以下)

ベルギーの加盟者…(1) メーカー producteurs — ウグレ・マリエ, アングルール・アチユス, エスペランス・ロンド, コックリル, クラベック, テイル・シャトー, プロヴィダンス, サンプル・エ・モゼール, エノー, ボエル

(2) 壓延業者 transformateurs — ジルソン鐵工所 Us, Gilson, La Croyère, ロンタン伸鐵所 Lam. de Longtain. La Croyère, ミー鍛工所 Forges de et à Nimy, モンシュレ鐵工所 Us. de Moncheret, Acoz, アンヴェルズ伸鐵所 Lam. d'Anvers. schooten, ジュマツプ伸鐵所 Lam. de et à Jemappes, シヤトゥレ伸鐵所 Lam. de et à Chatelet, ボーム金屬會社 Sté Métal. de Baume,

La Croyère, リネオー伸鐵所 Lam. du Ruau, Monceau-sur-Sambre, サン・テルワ鐵工所 Us. St Eloi, Thy-le-Château *品種不明

國際黑板カルテル L'Entente Internationale des Tôles fines noires

本部……ロンドン (International Black Sheet Corporation)

統制品種……薄板 tôle fire (2'99^{mm} 以下)

ベルギーの加盟者……(1) メーカー——ウグレ・マリエ, アングルール・アチユス, サンプル・エ・モゼール, エスペランス・ロンド, 製鐵會社 Fabrique de Fer.

(2) 歴延者——合同琺瑯鐵器製造所 Emaill. Réunies. Gosselies, テイメオン伸鐵所 Lam. de et à Thiméon, ルールト伸鐵所 Lam. de l'Ourthe, Sauheid, デルワ・マテイウ製鐵所 Tôleries Delloye-Matthieu, Huy, デュフルヌワ・デルワ製鐵所, Tôl. Dufrenoy-Delloye et C^o, Huy ラ・ロシエット伸鐵所 Lam. de La Rochette, Chaudfontaine, リエージュ鍛鋼及鋼板製造所 Forges et Tôl. Liégeoises, Jupille, フェニックス鐵工所 Phénix Works, Flémalle-Haute, プーシユール製作所 Atel. de Bouchout, Anvers, ナーゲルマツケルス Nagelmackers, Vaux-sous-Chèvremont, コロンステ鐵工所 Us. de et à Coloster, ドウフランドウル Deflandre, Sauheid, モンソー伸鐵所 Lam. du Monceau, Méry-Till, レジツサ鍛工及伸鐵所 Forges et Laminoirs de Régissa

國際亜鉛鍍板カルテル L'Entente Internationale des Tôles Galvanisées

本部……ロンドン

統制品種……亜鉛鍍板 tôle galvanisées

ベルギーの加盟者……(1) メーカー——ウグレ・マリエ

(2) 歴延業者——フェニックス鐵工所, デルワ・マテイウ製鐵所, ロザール Rosart, Fleurus, ソープラン製作所 Atel. Saubleins, Jumet, 鋼板製作所 Trav. mec. de la Tôle, Bruxelles, ワトウラール・フランク繫材製作所 Anc. Etabl. Wattelar-Francq, Jum et, 亜鉛鍍板製造所 Prod. Galvanisés, Liège, 金屬製作所 Les Atel. Métallurgiques, Nivelles プーシユール製作所

(註) メーカー [producteur と稱せられるものは熔鑄爐 haut-fourneau, 平爐 aciérie 及び歴延機 laminoir を所有する工場を指し, 歴延業者 transformateur と稱せられるものは熔鑄爐も平爐も有らず, 従て半製品から製造を始めねばならない工場を指す. 此の歴延業者は直接の加盟者ではない. 然しながら, 彼等の産業の基礎となるものは全部之等の共販組合に依て販賣されるものであり, さうして彼等は國際カルテルの規定に従はねばならない爲に, 結局彼等は共販組合によつて統制されるのである.

國際カルテルの輸出價格に就ては, fob 及び cif の二通りの建て方が行はれてゐる. さうして向け先によつて夫々此の孰れに従ふかが決定されてゐる. 又 fob によつて建てる場合には, 向け先によつて其の積出港が定められて居り, 此の夫々の積出港に於ける fob 價格として建てられる譯である. ところで上述の總べての國際カルテル及び共販組合は, 定期的に會合して, 共販組合委員 Commission des Comptoirs を構成し,

各統制品種について, 世界各國に實施す可き價格及び超過價格 surpris を決定する. cif 價格に就いては, 運賃委員會 Commission des Frêts との協同によつて決定されるのである. 又支拂條件に就ても, これを自由に放任する場合には, 之を買手に有利なものとする事によつて競争が行はれる事も豫想されるから, 委員會は買手に對して許容し得る支拂條件の限度をも決定する.

各種國際カルテルに就て上述した處を見ても判る通り, 一つの工場でも種々の製品を生産してゐる場合には, 其の製品の品種に従て數個の共販組合に加入する事が出来る. むしろ此のやうな場合の方が多いのである.

共販組合の決定に基づく製品の販賣を確保する爲に, 同一の國の數多の工場が國內販賣機關を設立した. 之等の販賣機關といふのは次の通りである.

フランス——フランス鐵鋼組合 Comptoir sidérurgique de France (C. S. F. ou Cosifrance), 1, 3, 5, rue Paul Cézanne, Paris.

ルクセンブルク——ルクセンブルク鐵鋼業團 Groupement des Industries Sidérurgiques Luxembourgeoises (G. I. S. L.) 31, rue Joseph II, Luxembourg.

ドイツ——鋼材聯合會 Stahlwerksverband, Stahlhof, Dusseldorf

ポーランド——ポーランド鐵鋼輸出聯盟 Związek Eksportowy Polskich Hüt Zelasnich, à Katowice.

チエッコ・スロヴァキア——チエッコ・スロヴァキア合同製鐵株式會社販賣所 Verkaufstelle Vereinigter, Ceckoslovakischer Eisenwerke A. G., Prague

オーストリア——オーストリア・アルペン・モンタン會社 Oesterreichisch Alpine Montangesellschaft, Vienne.

大ブリテン——British Iron and Steel Corporation Ltd., London.

之等の團體の形式は一様ではない. ベルギーについて言へばコジベル Cosibel は協同組合である. その規定によれば, コジベルに加盟してゐるベルギーのメーカーは, 上に擧げた E. I. A の六つの國際共販組合によつて統制されてゐる品種は, 國內向けにしる輸出向けにしる, 全部その販賣をコジベルに委託する事になつてゐる.

一般には, 總べて之等の機關は品種別共販組合と同數の部門を有てゐる. 即ち半製品, 大形々鋼等々である. (一般にはと云つたのは, 例へばコジベルなどは亜鉛鍍板の販賣をフレマール・オート Flémalle-Haute に集中してゐるからである.)

3. 顧客 Clientèle

以上に於て大陸鐵鋼業のメーカー相互の組織の概略を見て來た次に顧客に就て少しく述べよう.

共販組合成立前には, 各工場はその製品を世界市場に賣る場合に或ひは大企業乃至問屋に對して直接販賣し, 或ひは世界の多數の國にある自己の代理商又はベルギーの輸出業者を介して販賣してゐた. 然し現在は, 直接の顧客なるものは, 謂はゞもう存在しないのである. 販賣は殆んど全部代理商又は輸出業者を通じて爲され, さうして又此の代理商も直接共販組合と取引してはゐないのである. もつと正確に云へば, 現在では顧客を主として輸出業者及びメーカー附屬の販賣會社 firmes d'usines なのである.

(イ) メーカー附屬の販賣會社 firmes d'usines

共販組合成立の際に、メーカーは自己の海外代理商を存続せしめ彼等を以て販賣會社 Société commerciale を設立した。之等の販賣會社は、自己のメーカーの製品のみ限定せず、又組合販賣品であると否とを問はず、廣く凡ゆる製品を販賣する事となつた。従てある點から云へば、これは組合成立前から見て其の商業々務の擴張である。現在ベルギーの販賣會社は次の通りである。

ボエル販賣會社 La Société Commerciale des Usines Boël, à la Louvière

クラベック販賣會社 La Société Commerciale de Clabecq, à Clabecq

ウグレ販賣會社 La Société Commerciale d'Ougrée, à Ougrée.

エスペランス・ロンド販賣會社 La Société Commerciale d'Espérance-Longdoz, à Liège.

製鐵會社販賣會社 La Société Commerciale de la Fabrique de Fer, à Marchiennes-au-Pont.

ティール・シャトー・マルシネール販賣會社 La Société Commerciale de Thy-le-Château et Marcinelle, à Marcinelle.

エノー金屬輸出會社 Métal Hainaut Export.

又ルクセンブルグには下記の販賣會社がある。

コルメタ・ダーヴアン輸出會社 Columeta et Davum-Exportation.

(ロ) 輸出業者 Exportateurs

共販組合成立に次いで、それ以前から存在してゐた輸出業者に就いて選擇が行はれ、さうして或る条件を具備して居り、特に或る特定の期間に一定の國に對して一定の製品を一定數量だけ輸出した事を證明する事の出来るものだけが公認された。これが即ち指定輸出業者 exportateurs agréés である。彼等は一定の条件を具へてゐるか否かによつて、或は總べての製品に就いて總べての國に對して或ひは一定の製品に就いて一定の國に對して、指定されるのである。

此の指定輸出業者は、指定されてゐない組合販賣品の販賣は禁止されて居る。さうして或る条件の下では、指定されてゐない國に對して輸出するものをも組合から買ふ事が出来るが、然し此の場合は向け先の港に於ける cif 値段で且手数料なしで買ひ得るに過ぎない。さうでなくて指定されてゐる國に對して輸出する場合には、積出港に於ける fob 價格で買付けてさうして指定輸出業者の拂戻金 ristourne を受けるのである。此の指定輸出業者の利益の代償として、彼等は一定の規定を守る義務を負ひ、それに違反する場合には違反金を課せられる。尙此の義務を守らせる爲に、其の外に保證金を徴収してゐる。

従て販賣會社 firmes d'usines と指定商 les agréés との間に大した相違はない譯である。共販組合に對する權利及び義務は兩者とも同じである。唯、例外を除いて、一般に指定商は如何なるメーカーからも援助されてゐないのに反し、販賣會社は本來其の聯繫してゐるメーカーの販賣機能を行ふ爲のものなのである。

以上述べた處によつて、E・I・A、國際共販組合、國內共販組合顧客より成る歐洲鐵鋼市場の機構の輪廓を捉へる事が出来よう。これ等の機構は 1933 年以來、メーカーと顧客の兩面から補強され完成されて來たのである。又歐洲に於ける大生産國の一つである英國は當初此の大陸諸國の協定に参加せず、之等の諸國の鐵鋼製品の英國輸入に對して高率關稅を以て臨むの舉に出たのであるが、大陸カルテルは永い間の努力の結果、1935年遂に此の有力なアウトサイ

ダーたる英國とも協定を結ぶ事に成功した。此の協定によつて英國は鐵鋼輸入に割當を實施し、同時に輸入禁止の高率關稅を撤廢乃至輕減する事となつた。これと共に又輸出市場に對しても大陸カルテルと英國との間に協定が結ばれた。

一方外國の輸入業者又は消費者の或るものは、關係國に於ける販賣を規制し、さうして一種の輸入者獨占を行ふ爲に、國際協定を結んで團結した。例へば、イギリス、オランダ、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、スイス、エジプト、シリア、パレスチン、南亞聯邦等の購買者の如きが其れである。

此のやうにして歐洲鐵鋼業は、其市場組織を量的にも質的にも擴大し強化して行たのである。之等の凡ゆる機關を否む龐大な組織は、理論的には殆んど完全なものである。メーカーの立場に立て云へば、之によつて得られる結果は全く満足す可きものである。メーカーの受註状態は良好であり、販賣價格は利益を擧げるに足るものである。それはメーカーの貸借対照表によつて明きらかに證明される處である。

今迄に述べた製品の大部分は製鐵業の直接の製品である。ところがこれ等の製品も他の一層専門的な産業部門にとつては半製品となるのである。例へば線材 fil-machine から出發する製釘業及び製線業、ピレットから出發する線材製造業、チューブ用帶鋼或ひは丸鋼から出發する織目なしチューブ製造業、ボルト及びナット用丸鋼或ひは平鋼を材料とするボルト製造業、レール製造業、車軸製造業、胴金製造業等々である。これ等の諸工業は直接 E・I・A によつて統制されるものではないが、然しこれ等の諸工業は鋼を使用し、さうして粗鋼の生産は E・I・A の統制下に置かれてゐるのであるから、これ等の産業も間接には其の統制を受けてゐる譯になる。

大抵の場合これ等の諸工業の中同種の製品を製造するものは、國際的に或ひは國內的に、團體を結成してゐる。次に其の主なものゝを擧げよう。

ベルギー金屬工業商事聯盟 Union Commerciale Belge de Métallurgie (Ucométal) S. A. 24, rue Royale, Bruxelles

これはベルギー一般産業會社 Société Générale de Belgique 傘下の製鐵會社の販賣會社である。加盟者は次の通り。

S. A. d'Angleur Athus, à Tilleul

S. A. John Cockerill, à Seraing.

S. A. Usines de la Providence, à Marchienne-au-Pont.

S. A. Métallurgique de Sambre et Moselle, Montigny-Sambre.

ベルギー鐵鋼共販組合 Comptoir de Vente de la Sidérurgie Belge (Cosibel), 9, rue de la Chancellerie, Bruxelles.

加盟者

S. A. Fabrique de Fer de et à Charleroi

S. A. d'Ougrée Marihaye, à Ougrée.

S. A. d'Angleur Athus, à Tilleul.

S. A. Métallurgique de Sambre et Moselle, Montigny-Sambre.

S. A. Forges de la Providence, Marchienne-au-Pont.

S. A. Usines Gustave Boël, à la Louvière.

S. A. John Cockerill, à Seraing

S. A. Métallurgique d'Espérance-Longdoz, Liège

S. A. Hauts-Fourneaux Forges et Aciéries de Thy-

le-Château, à Marcinelle
 S. A. des Forges de Clabecq, Clabecq
 S. A. Usines Métallurgiques du Hainaut, Couillet
 ベルギー製鋼業共販組合 Comptoir des Acières Belges,
 Sectin des Rails, Seraing
 ベルギー胴金及車軸製造業者團 Groupement des Fabri-
 cants Belge de Bandages et d'Essieux (Soc. en Nom
 Coll.)

加 盟 者

S. A. John Cockerill
 La Brugeoise et Nicaise et Delcuve
 S. A. d'Angleur-Athus
 S. A. Ougrée-Marihaye
 Usines Gust. Boël, S. A. à la Louvière
 ベルギー線材製造業者團 Groupement des Fabricants
 Belges de Fil-machine, à Ougrée.

加 盟 者

Sté Ame d'Angleur-Athus à Tilleur
 Sté Ame "Usines Gustave Boël", à la Louvière
 Sté Ame d'Ougrée-Marihaye à Ougrée
 Sté Ame Franco-Belge des Laminoirs et Tréfileries
 d'Anvers, 18, rue Joseph II, à Bruxelles
 ベルギー鑄鐵共販組合 Comptoir Belge des Fontes de
 Moulage, Soc. Coop. 55, rue de la Loi, Bruxelles
 フランス・ベルギー鋼管共販組合 Le Comptoir Franco-
 Belge des Tubes, 64, rue Pierre à Paris.

これはフランス及ベルギーの輸出業者の名に於て輸出を行ふ
 會社である。

加 盟 者

S. A. des Usines à Tubes de la Meuse à Flémalle-
 Haute
 S. A. des Tubes de Nimy à Nimy

但し特殊のものにはベルギーのメーカーから直接顧客に賣ら
 れるものもある。例へば家具、自轉車、寢臺、其他類似の用途
 に用ひられる電気熔接チューブ、繼目無チューブ、等である。

ベルギー製線及製釘業者聯盟 Union des Tréfileries et
 Clouteries Belges (U. T. C. B.) Sté coop. Siège, à
 Bruxelles, rue Thérésienne, 10

加 盟 者

1. Société Commerciale d'Ougrée:
 Ougée-Marihaye, Div. Tréfileries à Hemixem. Tréfi-
 leries Bekael à Sweveghem. La Fontainoise à Fon-
 taine-l'Evêque. Usines et Acières Allard à Mont-sur-
 Marchienne. Clouteries A. Baudoux à Fontaine-l'E-
 vêque. Usines Dercq à Fontaine-l'Evêque.
2. Clouterie et Tréfilerie des Flandres:
 Clouterie et Tréfilerie des Flandres, Usines à Gent-
 bruggelez-Gand, à Gand et à Fontaine-l'Evêque.—
 Sté Métallurgique de Bissen à Bissen (Grand-Duché
 du Luxembourg).
3. Sambre-Escout:
 Usines à Fontaine-l'Evêque et à Hemixem.
4. Tréfileries et Clouteries de La Paix, à Hemixem.

亜鉛鍍板共販組合 Comptoir des Toles Galvanisées, à
 Flémalle-Haute.

國際鐵線輸出會社 IWECO. Cie Internationale pour
 l'exportation des produits tréfilés. Rue de Namur,
 54, Bruxelles.

S. A. Gilsoco, La Louvière

これは數個のポルト製造業者の共販會社である。

チューブ用帶鋼共販組合 Entente des Feuillards et Ba-
 ndes à Tubes, à Ougrée

ベルギー鉛加工業共販組合 Comptoir Belge du Plomb
 Ouvré Société Coopérative, 29, rue de l'Hôpital, à
 Bruxelles

加 盟 者

S. A. des Mines et Fonderies de Zinc de la Vieille
 Montagne à Anglenr.
 Compagnie des Métaux d'Overpelt-Lommel et de Co-
 rphalie, 54, rue des Fabriques à Bruxelles
 S. A. G. Dumont et Frères a Sclaingneaux
 S. A. Maison Edmond Lamal, 29, rue de la Bougie
 à Bruxelles.

S. A. Anciens Laminoirs à plomb-7, rue du Fer à
 cheval; Bruges

S. A. La Nouvelle Montagne à Engis
 MM. P. et G. André, 2, rue de Gravière à Namur

S. A. Compagnie métallurgique de la Campine, à
 Beerse,

S. A. Comptoir des Fers et Métaux à Luxembourg.
 Maison L. Goffart et C^o Sté en nom collectif, rue
 Masui, Bruxelles.

Wittemans Arthur, 17, rue de l'Ecluse, Louvain.

S. A. Etablissements Renson à Montigny-le-Tilleul.

アルミニウム會社聯合販賣組合 Société Coopérative Uni-
 on des Usines d'Aluminium, 82, rue de Froïdmont,
 Liège.

これは鑄物業及鋼製造業者の共販組合である。

ベルギー鑄物業共販組合 Comptoir des Fonderies Belges
 Soc. Coop. 221, Chaussée de Châtelet, Gilly.

加 盟 者

La Brugeoise et Nicaise et Delcuve, La Louvière
 Cie Centrale de Construction, Haine-St-Pierre.
 Nouvelles Usines Rey Frères, Anderlecht.
 Us. Victor Fontaine, Leval et Quaregnon,
 Chaudronn. et Fond. de Mariemont, Haine-St-Pierre.
 Fonderies Deschamps, Mont-sur-Marchienne.
 Lambert-Benjamin Piret, Gilly.

ベルギー精製業者共販組合 Comptoir d'Affineurs Belges
 (soc. Coop.), 90, Boulevard Emile Jacqmain, Bruxel-
 les.

加 盟 者

S. A. Anciennes Usines Montefiore, Anderlecht.
 Alfred Goldschmidt, Industriel, Bd. du Régent, 26,
 Bruxelles.
 Etablissements Sevrin et Migeot, Auvclais.

Sté Belge d'affinage (S. A.), 10, rue Farman, Gand.

充足軍需用鐵鋼の追加割當に就て 8月1日以降陸軍より發行する證明書は白、赤線入、青線入の3種に一定される事となつた。而して

(イ) 白は陸軍の認定工場に對して發行されるものであつて、それ以上所屬統制團體の證明書を要せずして有効であり。

(ロ) 赤線入は認定工場以外に對して發行されるものであつて、それ以外に所屬統制團體の證明をも要するものである。

然し以上二つは孰れも陸軍の割當中より發行せられるものであるが、

(ハ) 青線入は陸軍の割當中より發行されるものではなく、各統制團體が自己の割當中より、民需に優先して證明書を發行するや軍より要望する意味のものであつて、「鐵鋼優先配給要望書」と稱せられる。

従て軍より以上の鐵鋼優先配給要望書の交附を受けたものは、更に以上の要望書を所屬統制團體に提出して、所屬統制團體より割當證明書の交附を受けねばならない譯であるが、其の手續に就いて、日本鐵鋼製品工業組合聯合會では下記の通り規定してゐるので参考の爲掲記する。

1. 申請者の資格 日本鐵鋼製品工業組合聯合會へ充足軍需用鐵鋼の追加割當を申請出来る者は軍より發行せられた鐵鋼優先配給要望書記載の鐵鋼を實際に使用する者であつて、同時に道府縣工聯及日本鑄工聯に所屬してゐる工業組合の組合員に限る。

従て前記工聯に所屬してゐない工組や、他の統制團體に従屬してゐる者は申請先が違ふ。

2. 申請手續

(イ) 申請者の記載事項

(1) 製品の種類 數量 納入先及納期

◎注意 製品の種類や數量を記載するのに軍の機密になつて居て明記出来ない場合は機密に觸れない程度で出来るだけ詳細に記入する事、例へば内示品とのみではいけない。旋盤なら何尺旋盤何臺と明記することが必要である。納入先や納期も何月何日何處へ納入と書く事。

(2) 製品の完成に必要な鐵鋼の全數量(銑鐵に就ては新銑と古銑とを區別する事)

◎注意 注文を受けた製品を完成するのに必要な鐵鋼の全數量を明かにし、必要以上の量申請してはならない事は鐵鋼不足の現状に於て申すまでもない。又銑鐵は新銑と古銑とを必ず區別すると共に鑄放品重量を附記する事を忘れてはならない。更に自己の鑄造設備概要記載書を添へ所屬組合に事實である事を證明してもらはねばならない。鋼材の種類分けに就ては後に掲る表による必要がある。

(3) 申請者が其の加盟してゐる工業組合から割當を受けたる當該期の鐵鋼の數量及當該充足軍需用證明書の發給を受けたる日に於ける残存數量(ストック及割當量中受入未済量)に關する工業組合の證明。

◎注意 昭和13年第4, 4半期(10月-12月)に申請者が自己の加入して居る工業組合より(道府縣工聯を通じて)20tの鐵鋼割當を受けて居たとする。そして10月25日迄に5tの鐵鋼を使用して割當量の殘が15tになつて居た所へ充足軍需用に該當する軍需品の注文を受けたとすれば殘量は15tである旨を自己の加入してゐる組合に證明して貰ふのである。此場合に若し第3, 4半期の割當による鐵鋼の殘量が有つ

たならば15tに其量を加へて(例へば2t殘有したならば17t)證明して貰はねばならない。更に又割當を受けて居るが事實上未だ現品を入手して居ない場合は勿論殘量として貰はねばならない。以上は鐵鋼使用者の帳簿を臺帳として組合が證明するものであつて些かも誤があつてはならない。以上に就ては本聯合の調査員が調査する場合があるから嚴正を旨とせられたい。

(4) 追加割當を必要とする數量(殘存量は優先的に充足軍需用の製造に向けしめる方針であるから以上を以て尙不足する數量に就て追加割當を申請せねばならない)

◎注意 追加割當の意味が此處にあるのであつて工業組合より(道府縣工聯を通じて)割當を受ける普通割當の殘量がある場合には優先的に充足軍需用に振り向けねばならぬのである例へば『3』に於て、殘量が15tである場合に全所要量50tの充足軍需用の注文を受けたとすれば、 $50-15=35$ 即ち35tが追加割當を必要とする數量となる。若し充足軍需用の注文品完成所要全數量が10tであるならば追加割當を申請する必要が認められない。

(ロ) 書式 以上の諸點を明瞭にした書類を作成せねばならないがそれには可成聯合會に於て調製しある用紙を利用せられたい。若し用紙が入手困難の場合は次頁の如き様式で作成せられたい。

(ハ) 鐵鋼優先配給要望書 以上の申請書が整つたならば、軍より發行せられた鐵鋼優先配給要望書の正本及寫各1通を必ず添附して次に記す順路で提出するのである。

(1) 申請書提出順路

申請者は必要書類の調製を終ると、之を自己の加入して居る工業組合から道府縣工聯へ送り道府縣工聯を通じて日本鐵鋼製品工業組合聯合會へ申請せねばならぬ。

(2) 充足軍需用追加割當證明書の交附順路

日本鐵鋼製品工業組合聯合會に於て審議の結果査定せられたる量に對して證明書が發行せられ道府縣工聯へ送られ更に工業組合を通じて申請者に交附せられるのである。

◎参考『1』『2』を圖解すると次頁のやうになる。

3. 總括的注意事項 既に記述した通りに書類の調製を行つて申請すれば通常の場合良いのであるが、下のやうな例外があるから其際とすべき方法を付加へて見る。

(1) 申請者が加盟して居る工業組合から受ける當該期の割當が決定して居ない前に充足軍需用の注文を受けた場合(例へば10月-12月期即ち第4, 4半期の割當が10月1日に決定して居れば問題はないが10月20日でなければ決定しないと云ふ時10月15日に充足軍需用の注文を受けた場合)

斯様な場合には次の如くすること。

申請者の加盟工業組合と其の工業組合が所屬する工聯とで合議し申請者の當該期通常割當を見込み決定の上、充足軍需用全所要量と對比し不足量を追加割當申請するのであるが此の場合は申請者の前期通常割當額を必ず附記する事。而して此の事實の證明書を工業組合より受けて添附するのである。

(2) 軍よりの受注者(鐵鋼優先配給要望書記載受配給者)が更に下請に出す場合は、注文書又は契約書を以て下請に出した事を明かにして下請業者に鐵鋼優先配給要望書と共に渡し下請業者が申請をするものである。故に下請業者が第1項の資格を有する必要がある。

(4) 參考事項 次の資格を有する者の手續法次の如し。

充足軍需用鐵鋼追加割當=要スル證明願

(所 屬) 組合御中 昭和 年 月 日

申請者 住所
氏名

受注充足軍需(優先配給要望書番號)

1	製品ノ名稱	
2	數 量	
3	納入先及納期	
4	下請ノ場合名	住所 氏名
5	下請=出ス場合名	住所 氏名
	下請業者名	

受注充足軍需品完成=必要ナル鐵鋼ノ全數量

1	鋼 材	尙	計	尙
2	銑 鐵	イ 新 銑	尙	計 尙
		ロ 古 銑	尙	
		ハ 鑄放品重量		

上記充足軍需受注致候=附テハ下記ノ各項御證明相願度此段及御願候也

記

受注時ノ申請者殘存數量

1	前期(月— 月) 通常割當	尙	同左=對 スル殘量	ストック量 受入未濟量	尙
2	當該期(月— 月) 通常割當	尙	同左=對 スル殘量	ストック量 受入未濟量	尙

追加割當ヲ必要トスル數量 尙

(受注品製造=對スル當期所要數量) (殘存數量)
算出事實 尙 = 尙

上記ノ各項事實ナル事證明候也

昭和 年 月 日 證明番號

組合名及理事長名 所在地 電 話

(裏) 用紙寸法 日本標準規格 B5 (182×257)

(表)

充足軍需用鐵鋼ノ追加割當申請書

昭和 年 月 日 軍 用 別紙ノ如ク充足軍需ニ該當スル御注文相受候條御
證議ノ上充足軍需用鐵鋼追加割當證明書御交付相成度必要書類相添へ此段及申請候也

昭和 年 月 日 申請者 住所
氏名

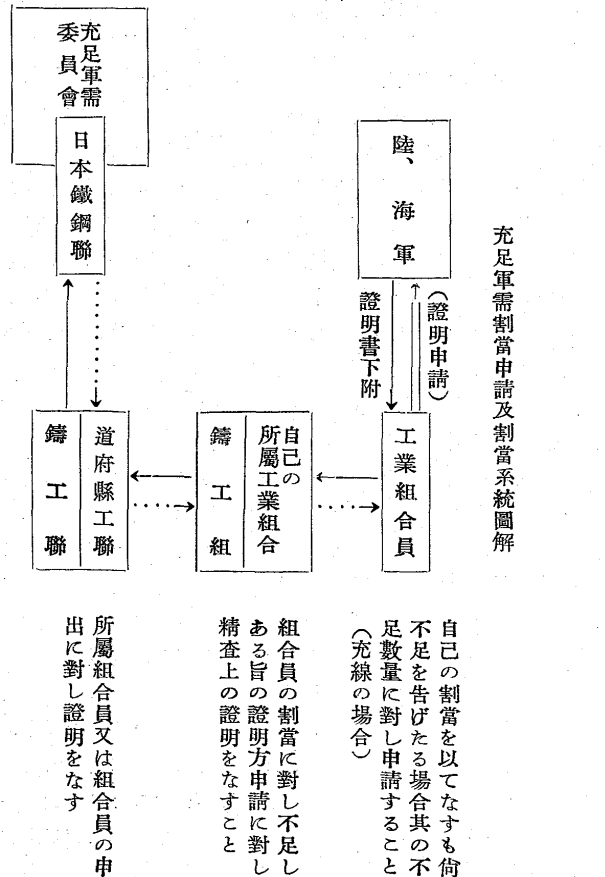
日本鐵鋼製品工業聯合會
理事長 三井米松殿

昭和 年 月 日 副 申
昭和 年 月 日 副 申

工業組合聯合會 工業組合

鑄造設備概要記載書ヲ必ず別添スル事

◎注意 以上書類ハ四通作成ノコト 但シ一通ハ本人控用、一通ハ組合保管用、一通ハ府縣工聯又ハ鑄工聯保管用、一通ハ申請トス



銑 鑄	材	鋼 延 壓	
		板	鋼 形
鐵 管	其帶外管	其 ヌ美ブ薄中厚 ニバール 他 裝キ板板板	其 棒 矢 型 鋼 板 鋼 軌條及繼目板 タイプレート
	他鋼輪筒		更ニ大形中形小形ニ區分ス

鋼 材 品 種

- (1) 日本鑄物工業組合聯合會に所属する鑄物工業組合の組合員は前述の手續法により所属工業組合、日本鑄物工業組合聯合會を通じて本聯合會に申請する事。
- (2) 日本機械製造工業組合聯合會(配給會)に從屬する者は同聯合會に加盟してゐる部門の製品に就ては同聯合會に申請するものであつて本聯合會には申請出来ない。入部門以外は府縣工聯を経て本聯合會へ申請すること。
- (3) 本聯合會に所属する業種別工聯及二府縣以上の地區を有する工業組合關係のものは各當該工業組合聯合會及工業組合に申請するものであつて本聯合會へは申請出来ない。

海外鐵鋼情況

紐育通信(11月16日發信) 10月18日附通信以後に於ける米國製鋼作業率次の通り。

10月24日建	53.7%	(昨年同週 63.6%)
10月31日建	56.8%	(同 55.8%)
11月7日建	61.0%	(同 52.1%)
11月14日建	62.6%	(同 48.6%)

即ち本週 62.6% 作業率は當に本年の最高率であるばかりでなく實に昨年11月以來のものである。此漸騰傾向は昨年のもに比する時は全く反對の現象であるが、その原因として多大の興味を以て見られるのは自動車工業の躍進である。殊に 1939 年の新型は期待される所大であつたが、その豫想通り可成の注文が殺到しつゝある。之に加へて農村機械化に關して器具類製作の増加も一因と見られるべく、一般の觀測に依れば、作業率は今後引續き上昇の氣配にあり。

試に今週に於ける各地方別製鋼作業率を擧げると次の通りである

	本週	前週	1937	1936	1935
Pittsburgh	48	44	33	69	44
Chicago	58	56.5	37	76	57
Youngstown	66	63	37	76	56
Eastern	35	34	38	48	39
Cleveland	77	77	38.5	79.5	77
Buffalo	49	51	32.5	84	37
Southern	68	68	54	74	58
Detroit	82	85	90	100	88
Wheeling	59	59	54	89	84
New England	72	65	30	88	85
Ohio River	75	75	44	91	—
St. Louis	52	43	42	—	—
Rate of Country	62	57	41	74	54

因に上表中特に興味深いのは Detroit が自動車工業中心地として 13 地方中第一位を占めて居る事である。

American Iron & Steel Institute の報告に依れば第 3, 4 半期間に於ける販賣用鐵鋼製品の生産高は 5,287,995t に達し第 2, 4 半期の生産高を超過する事 870,000t に及んで居る。

本年 1 月以降 9 月に至る精製品及鋼塊の生産高を示せば次の通りである。

	鋼 塊	精 製 品	比 率
1—3 月	5,448,896	4,337,166	79.5%
4—6 月	5,370,248	4,417,418	82.3%
7—9 月	7,186,794	5,287,995	73.6%

次に第 3 期中の主要製品を製作能力と關聯して擧げると下の通りである。即ち

	gross tons	Percentage
Heavy structural shapes	366,575	31.5%
Plates, sheared & Universal	384,008	25.6%
Rails, standard over 60 lbs	103,965	12.2%
Bars, all kinds	826,827	28.6%

	Production gross tons	% of finishing Capacity
Pipe, B. W.	150,122	33.9%
Wire, drawn	218,869	44.6%
Pipe, seamless	279,202	37.9%
Wire nails & Staples	118,653	44.0%
Tin Plate, hot rolled	121,150	29.7%
Tin Plate, cold rolled	210,226	46.0%
Sheets, all kinds	1,130,915	43.1%
Strip, hot rolled	213,775	26.5%
Strip, cold rolled	96,070	32.6%
1937		
Jan.-march	10,134,471	84.6%
April-June	10,013,647	84.5%
July-September	8,782,015	74.1%
Nine Months	28,801,036*	81.0%
October-December	5,433,694	46.1%
Total	34,236,748*	72.6%
1938		
January-March	4,011,439	33.3%
April-June	4,060,705	33.7%
July-September	4,778,887	39.7%
Nine Months	12,845,174	35.6%

* Including adjustments.

東京大阪鐵鋼市場概況

【上旬】 販賣會社設立の結果は配給關係に變化を來さしめるのではあるまいかと見て、其の對策が頭を擡げてゐる。從て各方面に有效、有利なる立場獲得を念願とする動きが生じてゐるやうに窺はれる。

尙ほ現在の統制策の追隨して、市場の機構を全面的に變貌せしめねばならぬ程現行統制策に恆久性が存するか何うか、即ち其の論旨の適否は別として、來年再來年は兎も角、何れはオーバー・プロダクションとなり、連れて從來の配給機構の有効性が改めて顧みられ少く共慌てゝ必要以上に變革した事が再検討せしめられるに至るのではあるまいかと見て、市場の行くべき限度を考慮に入れ、去就が研究されてゐるやうでもある。

値下げ問題を繞て、14年第 1, 4 半期の切符は舊値段に據て商内し、2 月一杯の恩典期間を 2 月、3 月の 2 ヶ月間とすると云ふやうな希望が提唱されてゐる。尙ほ多少積出しが順調となつた物が有り、一方品拂底で極端に窮屈なる状態の儘に推移してゐる物が有るには有るが、大して手當てを急がぬ氣配も生じてゐて、全般的に一頃よりは大分落ちつき情勢を示してゐるやうでもある。

敍上の様な點に變た調子が認められるが、其他の市場情勢には別に之れと云ふ變化なく、所謂市況は大勢不變の域を彷徨してゐる。

【中旬】 近く誕生する鋼材販賣會社の動向、指定商の行衛、連れて起るであらう配給面の變化と云ふやうな方面に於ては相當に問題が提起されてをり、多分に焦燥、懸念を抱懷せしめられてゐて、決して波紋無しではなく、其の點には重大問題が残され、見方に依れば變革前夜の無氣味な氣配を含みつゝ移行してゐるのであるが、所謂市況は殆んど前旬と變らず、大體同調同色に推移してゐる。

即ち、棒鋼は概して品拂底で、中には中角の如く、或は細丸の如く、供給道閉塞して拱手傍觀するか、若しくは辛じて大阪からの補足配給で糊塗してゐる物も有ると云ふ状態に變りが無い。然し第 4, 4 半期の切符が殺到せぬ一方閉塞物は別として、米鹽であるペース丸、ペース平でぎへも弗々出廻るので、一頃の如くには不自由を喫たれる事が少く、其の點に於て小康を得てゐる。

形鋼は小山形 A, B 級が大阪からの補足配給に俟たねばならぬが、

其他は概して荷廻り順調であるし、小山形C級、中山不等邊、大形物は消化力鈍くして現在の抑制されたる需要に於ては、供給に一層の馬力を求めるのは慾であつて、此の程度の供給で我慢せらるべきである。就中大山形の如きは満腹である。尤も中山等邊のみは入用旺盛で、入るが消化されて、拂底物多しと云ふ状態を續けてゐる。

鋼板は16×3×6が稍々持て餘し氣味、23が元來入用の多くない物なので、困ると云ふ聲が無くて平々凡々、32, 45, 6. が品拂底にして切符過多ながら、一頃の供給杜絶状態からは脱して、小口

切符は非々片づけられて幾分は生色を得つゝあり、8mm以上はシャ-から來る事に決定して、其のはしりが見え、曲りなりにも全き暗中摸索からは解放された。

一方値段は鋼材全體を通じ、大體規定に據て唱へられてゐて、要するに大勢不變の商状を持しつゝ越年せんとしてゐる。

値段に就ては論議の餘地が無く、若し變れば更に一層窮屈になるべきを、幾分でもユトリが出来たと云ふのであるから、先づは頂上の越年と言はざるを得ない。

東京大阪鐵鋼市中相場表

上旬 (東京 12月10日 大阪 12月10日) 中旬 (東京 12月18日 大阪 12月18日)

	上旬		中旬			上旬		中旬	
	東京	大阪	東京	大阪		東京	大阪	東京	大阪
丸鋼									
6mm	—	伸 28.25	29.00	伸 27.80	5×50×100	23.10	23.50	23.10	23.00
9	23.60	24.00	23.10~23.60	25.70	6×65×125	22.60	22.95	22.60	22.50
12	21.00~24.10	〃	21.00~24.10	〃	6.5×75×150	〃	〃	〃	〃
19	19.90	20.30	19.90	19.90	7.5×80×200	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	9×90×250	〃	〃	〃	〃
50	22.60	伸 27.70	22.60	22.50	10×90×300	〃	〃	〃	〃
65	〃	〃	〃	〃	工形鋼				
130	25.70	30.00以上	25.70	30.00以上	5.5×75×150	22.60	22.95	22.60	22.50
150	〃	〃	〃	〃	7×100×200	〃	〃	〃	〃
200	27.80	30.00以上	27.80	30.00以上	10×125×250	〃	〃	〃	〃
角鋼									
9mm	26.20	伸 26.65	26.20	伸 26.20	8×150×300	〃	〃	〃	〃
12	26.80	27.20	26.80	26.70	12×150×350	〃	〃	〃	〃
16	25.70	21.90	25.70	21.50	鋼板				
19	〃	〃	〃	〃	1.6×3'×6'	26.40	26.65	26.40	26.20
58	26.80	伸 27.20	26.80	伸 25.70	1.6×4×8	27.30	27.70	27.30	27.30
50	22.60	〃	22.60	29.00	1.6×5×10	28.40	28.75	28.40	28.30
65	〃	28.10	〃	〃	2.3×3×6	25.70	26.10	25.70	25.70
100	〃	22.95	〃	〃	2.3×4×8	26.80	27.10	26.80	26.70
平鋼									
3×25	26.20	26.65	26.20	伸 27.20	2.3×5×10	27.80	28.20	27.80	27.80
9×19	21.50	12.90~26.65	21.50	〃	3.2×3×6	24.10	24.55	24.10	24.10
6×25	〃	21.90	〃	〃	3.2×4×8	〃	〃	〃	〃
6×38	〃	21.90~25.40	〃	24.90	3.2×5×10	〃	〃	〃	〃
6×50	〃	21.90~25.40	〃	〃	4.5×3×6	23.60	24.10	23.60	23.60
6×75	27.50	25.90	27.60	25.50	4.5×4×8	〃	〃	〃	〃
9×100	〃	〃	〃	〃	4.5×5×10	〃	〃	〃	〃
12×100	〃	〃	〃	〃	6.0×4×8	〃	〃	〃	〃
等邊山形鋼									
3×20×20	31.50	30.90	31.50	伸 30.40	6.0×5×10	〃	〃	〃	〃
3×25×25	22.00~30.00	28.80	22.00~30.00	28.30	9.0×4×8	23.10	23.48	23.10	23.00
5×40×40	21.00	21.40	21.00	20.90	9.0×5×10	〃	〃	〃	〃
6×45×45	〃	〃	〃	〃	12×4×8	〃	〃	〃	〃
6×50×50	21.50	21.90	21.50	21.50	薄鋼板 (13枚)				
6×65×65	20.40	20.85	20.40	20.40	川崎	1.03	1.04	1.03	1.03
9×75×75	〃	〃	〃	〃	八幡	〃	〃	〃	〃
9×130×130	21.50	21.90	21.50	21.50	ブリキ				
12×130×130	〃	〃	〃	〃	米	{170lbs	—	—	—
15×150×150	〃	〃	〃	〃	英	{200	—	—	—
不等邊山形鋼									
9×50×75	21.50	21.90	21.50	21.50	八幡	{170	38.00	37.00	38.00
10×75×100	〃	〃	〃	〃	W.W 200	{200	39.50	38.50	39.50
10×90×125	〃	〃	〃	〃			40.00	38.50	40.00
9×100×150	22.00	22.40	22.00	22.20	線材				
12×100×150	〃	〃	〃	〃	B. W. G. #5	196.00	198.00	196.00	197.00

備考 單位 100 kg につき (置場値段), 但し薄板は1枚當り。線材はt當り。ブリキは1函當り。